

# 奄美大島の医療提供体制は極めて厳しい状況を迎えています

(奄美大島5市町村緊急共同メッセージ)

奄美大島では7月下旬以降、島内2例目となるクラスター（集団感染）をはじめ、市中感染が拡大している状況です。このことにより、島内の医療提供体制のひっ迫は最高度に達しています。

また、県本土での感染が拡大し、鹿児島県に「まん延防止等重点措置」が発令される中、県全体においても医療提供体制が極めて厳しい状況であるとされております。

そのため、8月18日付けで、奄美大島5市町村が独自に設定している新型コロナ警戒レベル（5段階）を、最大の「5」に引き上げることを決定いたしました。

奄美大島における医療提供体制維持のためにも一層の危機感を共有し、今こそ島民一丸となってこの難局を乗り越えるべく、皆様には次の3点について、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

## 1 島外への不要不急の往来はお控えください。

## 2 島外からの不要不急の来島はお控えください。

## 3 旧暦のお盆を迎える時期ですが、外出は必要最小限に留めてください。

新型コロナウイルスワクチンの接種を終えても、PCR検査で陰性となって帰省した場合においても、感染を100%防げるということではありません。いつもどおりの感染防止対策をお願いいたします。

令和3年8月18日

奄美市長	朝山	毅
大和村長	伊集院	幼
宇検村長	元山	公知
瀬戸内町長	鎌田	愛人
龍郷町長	竹田	泰典